

デザイナー × 「佐賀県産木材」 地産地消の応援団

佐賀県では、著名なデザイナーのデザイン力を活用して商業スペースや公共施設等を「木のインテリア(家具を含めた内装空間)」により、リノベーションを行い、県産木材を利用したデザイン力を磨き上げ、付加価値向上を図る、「さがつく木のインテリアデザイン創出事業」を実施することとしています。つきましては、当事業を実施するにあたり、佐賀県内にてリノベーションを行う物件を募集しています。佐賀県内で平成29年2月までに、工事を完了する予定の住宅・商業スペースなど、コラボレーションしていただく物件をお持ちの方、是非、ご応募ください。

[実施方法]

今回、募集する2つの物件に佐賀県庁の「面接室(2室)」を加えた3つの物件毎に、グループ(5名程度を予定)をつくり、3回程度のワークショップを開催します。それぞれにワークショップデザイナーが1人ずつ専属で入り、打合せを重ね物件毎のデザイン、設計、管理を行います。 ※貴社の応募物件が選ばれた場合は、必ずワークショップに参加いただきます。

2物件
限定募集!

TOP DESIGNER



馬場 正尊

1968年佐賀県生まれ。1994年早稲田大学大学院建築学科修了。博報堂で博覧会やショールームの企画などに従事。その後、早稲田大学博士課程に復学。雑誌「A」の編集長を経て、2003年OpenA Ltd.を設立。建築設計、都市計画、執筆などを行う。同時期に「東京R不動産」を始める。2008年より東北芸術工科大学 准教授。建築の近作として「TABLOID」(2010)、「観月橋団地」(2012)、「道頓堀角座」(2013)など。近著は「RePUBLIC公共空間のリノベーション」(学芸出版,2013)、「PUBLIC DESIGN 新しい公共空間のつくりかた」(学芸出版,2015) 佐賀県 FACTORY SAGA 東京青山オフィスデザイン 佐賀市柳町のリノベーションプロジェクトのコンサルティングなども手掛ける。平成27年度より、佐賀県産木材イメージアップ戦略クリエイティブ・ディレクターを務める。

WORK SHOP DESIGNER



大橋 一隆

1977年、静岡県生まれ。法政大学理工学部建築学科修了後、OpenAの設立に参画。住宅や商業施設、オフィス等の企画・設計に関わる一方、東京R不動産をはじめとするウェブサイトのデザイン、ディレクションなども行う。2010年、内装セレクトショップtoolboxの設立に参画。建材や家具などの商品開発にも携わり、空間デザインを中心にとした多面的な活動を展開している。



満原 さなえ

1980年佐賀県生まれ。2003年九州産業大学工学部建築学科卒。県内の工業高校講師を経て2006年よりNPO法人循環型たてももの研究塾にて建築士として地産地建のまちづくりに取り組む。2010年に実家の建設会社内にスムコト設計を設立。木造住宅の設計を中心に、店舗や旅館のリノベーションなども手掛ける。



川崎 康広

1983年佐賀県生まれ。2005年崇城大学工学部卒業。2008年建設会社、建築設計事務所を経て川崎建築都市研究所設立。建築設計を基軸に、まちづくりや歴史的建築物の保全など、地域の魅力を向上させるための活動にも積極的に取り組んでいる。

※デザイナーに関しましては、変更になる場合があります。